

Press Release

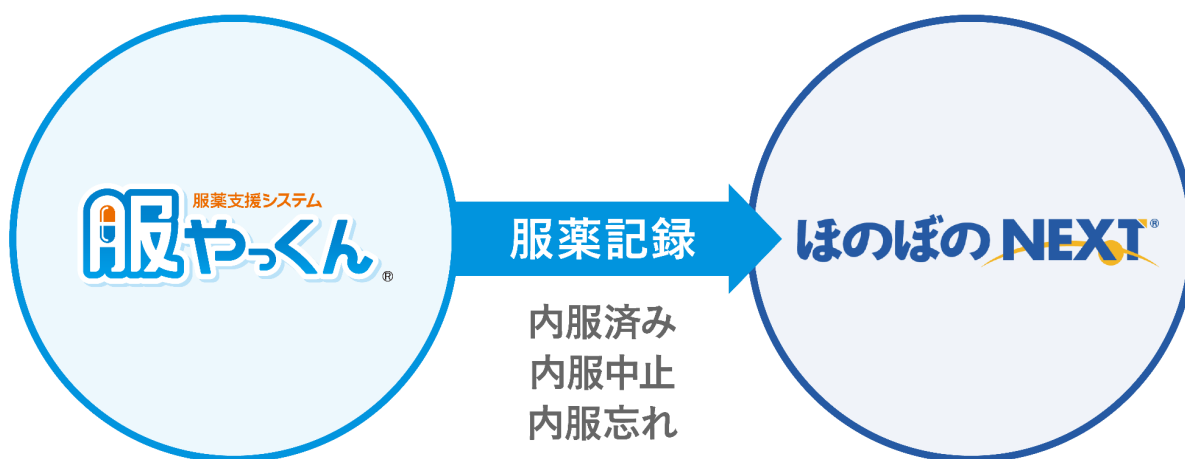
2026年9月3日

株式会社シーユーシー

エヌ・デーソフトウェア株式会社

【介護DX】シーユーシー・アイデータとNDソフトウェア、 服薬支援システム『服やっくん』と介護業務支援ソフト『ほのぼのNEXT』の システム連携に関する基本合意を締結

～誤薬防止と介護記録業務自動化を両立し、介護現場のケア品質向上と業務効率化を実現～



株式会社シーユーシー（本社：東京都港区、代表取締役：濱口 慶太）のグループ会社である株式会社シーユーシー・アイデータ（本社：東京都港区、代表取締役：堀 健一郎、以下「アイデータ」）は、エヌ・デーソフトウェア株式会社（本社：山形県南陽市、代表取締役社長 松山 庸哉、以下「NDソフト」）と、介護施設向け服薬管理システム『服やっくん』および介護・福祉業務支援ソフトウェア『ほのぼのNEXT』とのシステム連携に関する基本合意を締結いたしました。

本連携により、服薬実績データの自動取り込みと介護記録への自動転記が可能となり、介護現場における誤薬防止によるケア品質向上と業務効率化を実現いたします。

■連携の背景と目的：服薬管理業務の負担と深刻化する介護人材不足

介護現場において「安全な服薬管理」の徹底は重要な課題の一つです。厚生労働省の調査によると、介護施設における主な事故として、転倒・転落や誤嚥と並び「誤薬・与薬漏れ」が挙げられています（※1）。また、近年の誤薬事故の要因に関する調査によると、「無投薬（投与忘れ）」が55%と最も多く、次いで「利用者間違い（11%）」、「投薬時間間違い（10%）」といった配薬・投与時における確認の抜けや誤認といったヒューマンエラーが主な要因として挙げられています（※2）。

従来の介護現場では、服薬時に紙の管理表へ記入し、その後パソコンの介護記録ソフトへ手入力で転記し直すケースも多く、転記ミスリスクや二重入力の負担に加え、確認漏れが生じやすい運用構造が課

題となっていました。これらのデータからもわかる通り、服薬管理の徹底を、人による確認や注意に頼ることに限界があります。

さらに、介護人材の不足は近年ますます深刻化しています(※3)。限られた人員の中で、スタッフ一人ひとりがより多くのご利用者さまに対応せざるを得ない状況も生まれており、今まで以上に実効性のある誤薬防止策と業務負担の軽減が求められています。

こうした社会背景を受け、服薬管理を行う『服やっくん』と介護記録業務を支える『ほのぼの』シリーズの相互連携を通じて、介護現場における服薬管理の安全性向上と業務負担の軽減を目指します。

(※1) 厚生労働省「[事故予防及び事故発生時の対応に関するガイドライン](#)」P39

(※2) 日本看護管理学会誌29巻1号「[介護老人保健施設における誤薬の内容と誤薬を発生させる特徴的な要因](#)」図1

(※3) 厚生労働省「[介護人材確保に向けた取り組み](#)」

■システム連携の概要

介護施設向け服薬支援システム『服やっくん』で記録された服薬実績データ(服薬実施日時、対象のご利用者さま、対応したスタッフ名、認証結果など)を、『ほのぼの』シリーズへ自動で取り込む連携機能の構築を行います。

本連携により、『服やっくん』によるシステムチェックで介護スタッフによる服薬のダブルチェックを不要にし、『ほのぼのNEXT』へのデータ自動転記によって介護記録ソフトへの二重入力や転記ミスを解消。介護スタッフの負担を軽減し、ご利用者さま一人ひとりに寄り添う質の高いケアの提供の実現を目指します。

▼『服やっくん』サービス詳細はこちら

<https://fukuyakkun.com/>

▼ほのぼのシリーズのサービス詳細はこちら

https://www.ndsoft.jp/lp/lp_next/

■将来の展望

介護現場におけるDX活用を推進し、より一層安全・安心な介護環境の構築に貢献してまいります。今後も両社は、さらなるサービスの拡充と業務効率化を進めることで、介護スタッフの心理的負担を軽減し、ご利用者さまと安心して向き合える時間の創出を実現してまいります。

■会社概要

<株式会社シーユーシーについて>

株式会社シーユーシーと国内連結子会社20社、海外連結子会社33社からなるグループ企業です(2026年6月末時点)。「医療という希望を創る。」を使命に掲げ、さまざまな医療課題の解決に向けて、国内外の医療機関の支援やホスピス・居宅訪問看護・メディカルケアレジデンスなど多角的な事業を展開しています。

社名:株式会社シーユーシー

本社所在地:東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立:2014年8月8日

代表者:代表取締役 濱口 慶太

上場市場:東京証券取引所 グロース市場(証券コード 9158)

資本金：7,669百万円(2026年6月末時点)

主な事業内容：医療機関向け経営支援事業

URL：<https://www.cuc-jpn.com>

<株式会社シーユーシー・アイデータについて>

株式会社シーユーシーの100%子会社です。医療・介護現場のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し、「医療データを活用した事業」を主軸に、市場導入実績豊富な服薬支援システム『服やっくん』の開発・運営や、AIを活用した介護記録支援などのソリューションを提供し、医療・介護現場の業務効率化と安全性向上を支援しています。

社名：株式会社シーユーシー・アイデータ

本社所在地：東京都港区芝浦3丁目1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 15階

設立：2020年4月1日

代表者：代表取締役 堀 健一郎

資本金：50百万円(2026年6月時点)

主な事業内容：医療及びヘルスケア事業に関するコンサルティング業務並びにサービス提供

URL：<https://www.cuc-id.com>

<エヌ・デーソフトウェア株式会社について>

山形県南陽市に本社を置く、福祉・医療関連オリジナルソフトウェアの開発、販売、保守サービスを行う企業です。主力製品である「ほのぼの」シリーズは、介護・福祉施設向けソフトウェアとして国内トップクラスのシェアを誇り、介護現場の業務支援を通じて社会貢献を目指しています。

社名：エヌ・デーソフトウェア株式会社

所在地：〒992-0479 山形県南陽市和田3369

代表：代表取締役社長 松山 庸哉

設立：2018年12月20日

資本金：100百万円(2026年6月末時点)

株主：SOMPOホールディングス株式会社(100%)

事業内容：福祉・医療関連オリジナルソフトウェアプロダクトの企画・開発・販売およびソフトウェア運用支援・ソフトウェア保守サービス。自社開発福祉業務支援ソフトウェア『ほのぼの』シリーズの販売および運用サポート。

URL：<https://www.ndsoft.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社シーユーシー 広報担当

E-mail：pr@cuc-jpn.com

■商標に関する表示

本通知に記載されている会社名、システム名、製品名は、各社もしくはエヌ・デーソフトウェアの登録商標または商標です。